

芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る  
公募型プロポーザル実施要領

令和5年12月

十和田市 上下水道部 水道課

## 芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領

本要領は、芳川原浄水場等維持管理業務委託について、受託者の技術力や創意工夫、業務遂行能力を活用し効率的な運用を行い、安全で安心な水道水を安定的に供給するため、公募型プロポーザル方式（以下「本プロポーザル」という。）により事業者を選定するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

### 1 業務概要

- (1) 件名 芳川原浄水場等維持管理業務委託
- (2) 内容 芳川原浄水場等維持管理業務委託仕様書のとおり  
※契約時における仕様は、契約者との業務提案内容に応じて変更することがある。
- (3) 期間 令和6年4月1日から令和9年3月31日まで  
※契約締結日から業務開始日の前日までは、習熟準備期間とする。
- (4) 委託上限額 260,108,200円以内(消費税及び地方消費税を含む)  
※236,462,000円以内(税抜)  
※この金額は、契約時の予定価格を示すものではなく、業務の最大規模を示す金額となっていることに留意のこと。

### 2 参加要件

本プロポーザルに参加しようとする者は、次に掲げる要件を全て満たしてなければならない。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) プロポーザル参加表明書の提出締切日において、十和田市における当該業務に係る競争入札参加資格を有し、かつ指名停止措置を受けていないこと。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (4) 十和田市暴力団排除条例（平成23年12月14日十和田市条例第39条）に違反しない者。
- (5) 令和5年度十和田市物品等有資格者名簿の「営業種目コード405施設維持管理①浄水場施設」に市内業者として登録されている者（以下「登録業者」という。）であること。
- (6) 次に掲げる有資格者を配置できる者であること。
  - ① 次のア～ウのいずれかに該当する者を有すること。
    - ア 水道浄水施設管理技士（2級以上）
    - イ 技術士（上下水道部門における「上水道及び工業用水道」または「水道環境」）かつ、ろ過処理施設の運転・維持管理業務における現場での技術上の実務経験1年以上
    - ウ 水道浄水施設管理技士3級かつ、ろ過処理施設の運転・維持管理業務における現場での技術上の実務経験3年以上
  - ② 電気主任技術者（第三種以上）
  - ③ 特定化学物質等作業主任者
  - ④ 酸素欠乏危険作業主任者

- ⑤ 床上操作式クレーン運転技能講習修了者
  - ⑥ 玉掛け技能講習修了者
- (7) 仕様書等に定める下記の業務従事予定者について、次に掲げる全ての要件を満たす者を配置できる者であること。
- ① 総括責任者
    - ア 本要領中2(6)①に掲げる者
    - イ 本業務に専任で従事できる者
    - ウ 公告日以前に3か月以上の直接雇用関係にある者
  - ② 副総括責任者
    - ア 本業務に専任で従事できる者
    - イ 公告日以前に3か月以上の直接雇用関係にある者
  - ③ 運転監視業務従事者
    - ア 本業務に専任で従事できる者
    - イ 公告日に直接雇用関係にある者
  - ④ 巡回点検業務従事者
    - ア いずれかの者が、本要領中2(6)③、④、⑤、⑥に掲げる資格をそれぞれ有すること
    - イ 本業務に専任で従事できる者
    - ウ 公告日に直接雇用関係にある者
  - ⑤ 機械設備保守点検業務従事者(監督者)
    - ア 本要領中2(6)②に掲げる者

### 3 参加表明及び辞退

#### (1) 参加表明

① 受付期間

令和5年12月27日(水)から令和6年1月22日(月)まで  
ただし、土曜日、日曜日、祝祭日及び年末年始(12月29日～1月3日)を除いた日(以下「開庁日」という。)において受付することとする。

② 受付時間

9時から17時まで(ただし、12時から13時までを除く。)

③ 提出書類

プロポーザル参加表明書(様式第1号)

④ 提出部数

2部(1部返却)

⑤ 提出場所

十和田市上下水道部水道課(市役所別館2階)

⑥ 提出方法

持参

#### (2) 参加辞退

プロポーザル参加表明書(様式第1号)を提出した者が参加を辞退する場合は、プロポーザル参加辞退届(様式第2号)を提出すること。

① 受付期間

令和6年1月26日(金)までの開庁日

② 受付時間

9時から17時まで(ただし、12時から13時までを除く。)  
また、最終日は16時までとする。

③ 提出書類

プロポーザル参加辞退届(様式第2号)

④ 提出部数

2部(1部返却)

⑤ 提出場所

十和田市上下水道部水道課(市役所別館2階)

⑥ 提出方法

持参

#### 4 質問の受付及び回答

登録業者のうち、本要領に示す参加要件を満たす者から本要領、芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準（以下「審査基準」という。）及び仕様書に記載された内容について質問を次のとおり受付することとする。

##### (1) 受付期間

令和5年12月27日（水）9時から令和6年1月15日（月）17時まで

##### (2) 提出方法

質問票（様式第3号）により、FAXによる提出のみとし、持参、郵送等による提出は受け付けない。

また、FAXの送信後は上下水道部水道課施設管理係(0176-25-4517)に電話連絡し、到着の確認をすること。

なお、開庁日の17時以降又は開庁日以外にFAXを送信した場合は、翌開庁日に到着の確認をすること。

##### (3) 質問の回答

令和6年1月19日（金）17時までに、参加者からの質問及びその回答の全てを、登録業者にFAXにて通知する。

なお、回答に対する再質問は原則受け付けない。

## 5 提出書類の作成及び提出

### (1) 作成要領

- ① 業務従事配置予定者一覧表（様式第5号 別紙含む）  
別添1「業務従事配置予定者一覧表作成要領」に基づき、仕様書等の内容を踏まえ、業務従事配置予定者一覧表を作成すること。
- ② 業務提案書（様式第6号、様式第7号）  
別添2「業務提案書作成要領」に基づき、仕様書等の内容を踏まえ、業務提案書を作成すること。  
また、社名及び会社が特定できるような表記（ロゴマーク等）は記載しないこと。
- ③ 業務実績書（様式第8号）  
別添3「業務実績書作成要領」に基づき、仕様書等の内容を踏まえ、業務実績書を作成すること。
- ④ 見積書（様式第9号）  
別添4「見積書作成要領」に基づき、見積書（様式第9号）に消費税を含まない金額を記載すること。

### (2) 提出要領

- ① 受付期間  
令和6年1月26日（金）までの開庁日
- ② 受付時間  
9時から16時まで（ただし、12時から13時までを除く。）
- ③ 提出書類
  - ・プロポーザル届出書（様式第4号）
  - ・業務従事配置予定者一覧表（様式第5号 別紙1から3及び添付書類含む）
  - ・業務提案書 A3（様式第6号）
  - ・業務提案書 A4（様式第7号）
  - ・業務実績書（様式第8号）
  - ・見積書（様式第9号）
- ④ 提出部数  
8部（プロポーザル届出書及び見積書は各2部。1部返却）
- ⑤ 提出場所  
十和田市上下水道部水道課（市役所別館2階）
- ⑥ 提出方法  
持参  
※事前に上下水道部水道課施設管理係(0176-25-4517)に連絡し、提出すること。
- ⑦ 作成及び提出に要する費用  
提出書類等の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。
- ⑧ その他  
一度、提出した書類の追加、修正、差し替え及び再提出は原則認めない。  
ただし、様式第5号（別紙1から3及び添付書類含む）及び様式第8号の提出内容に不備がある場合は、令和6年2月2日（金）17時までに補正・再提出を求めることがある。

## 6 業務提案書の内容説明（プレゼンテーション）

### （1） 実施日時

令和6年2月13日（火）10時30分から開始予定（詳細は別途通知）

### （2） 実施場所

十和田市役所

### （3） プレゼンテーション

プレゼンテーションは提出済みの業務提案書（様式第6号、様式第7号）により提案説明を行う。提案者は要点を簡潔にまとめ10分以内で説明を行い、その後質疑応答を行う。（説明・質疑を含め15分程度）

## 7 審査概要

### （1） 審査

審査は、業務従事配置予定者一覧表（様式第5号）、業務提案書A3（様式第6号）、業務提案書A4（様式第7号）、業務実績書（様式第8号）、見積書（様式第9号）及び業務提案書（様式第6号、様式第7号）の内容説明（プレゼンテーション）を審査基準に基づき行うものとする。

### （2） 審査結果の通知、公表

選定結果については、令和6年2月15日（木）17時までに十和田市ホームページ上にて公表するとともに、プロポーザル参加表明書記載の住所宛てに文書で通知する予定である。なお、選定理由等についての問い合わせには応じない。

## 8 失格事項

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

### （1） 提出書類に虚偽の記載があった場合

### （2） 見積金額が委託上限額を上回る場合

### （3） 会社更生法等の適用を申請する等、契約の履行が困難と認められるに至った場合

### （4） 審査の公平性を害する行為があった場合

### （5） 十和田市暴力団排除条例（平成23年12月14日十和田市条例第39条）に基づく排除対象として、次のいずれかに該当する場合

① 暴力団員（条例第2条第3項に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）と認められた場合

② 暴力団員と密接な関係を有していると認められた場合（法人にあっては、その役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう。）が暴力団員と密接な関係を有していると認められた場合）

## 9 契約

第1受託候補者の業務提案内容がそのまま契約内容となるものではなく、具体的な契約内容及び金額は、十和田市との協議で決定する。なお、協議が整わなかった場合、第2受託候補者と交渉する可能性がある。（以下、同様とする）

## 10 その他

- (1) 提出書類は返却しない。ただし、提出された書類について市では無断で他の業務に使用しない。
- (2) 提出された書類は、十和田市情報公開条例（平成 17 年十和田市条例第 11 号）に基づき、公開することがある。
- (3) 審査結果に対する異議申し立ては認めない。
- (4) プロポーザルの日程は、都合により変更する場合がある。

## 11 問い合わせ先

担 当：十和田市上下水道部水道課施設管理係  
住 所：〒034-8615 十和田市西十二番町 6 番 1 号  
電 話：0176-25-4517  
F A X：0176-25-4016  
E メール：[suido@city.towada.lg.jp](mailto:suido@city.towada.lg.jp)

## 別添 1

### 業務従事配置予定者一覧表作成要領

業務従事配置予定者一覧表については、仕様書等を理解した上で、以下に基づいて作成すること。

#### 1 共通事項

- (1) 記入例に基づき、業務従事配置予定者一覧表（様式第 5 号）、有資格者配置一覧表（様式第 5 号 別紙 1）、業務従事配置予定者の経歴及び資格（様式第 5 号 別紙 2）、参加事業者の有資格者状況（様式第 5 号 別紙 3）を作成すること。
- (2) 審査基準については、芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準を参考にすること。

## 業務提案書作成要領

業務提案書については、仕様書等を理解した上で、以下に基づいて作成すること。

### 1 共通事項

- (1) 業務提案書のうち、概要版は A3 用紙 1 枚（様式第 6 号）、その他は A4 用紙で表紙を含まず 10 枚以内（様式第 7 号）とすること。また、表紙の裏面に目次を作成し、2 枚目以降にページ数を記入し片面印刷とすること。
- (2) 提案内容は、その考え方等について、文章、表、図等を用いて簡潔かつ明瞭に記述すること。
- (3) 審査基準については、芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準を参考にすること。

### 2 提案書の項目

以下に、業務提案書に記載する内容を以下に示す。

- (1) 業務提案書概要版  
下記（2）～（6）についての概要を記載すること。
- (2) 業務組織に関すること  
運転監視業務を遂行するうえで必要な組織及び体制について、業務組織、業務分担・緊急時体制・その他の組織・体制が明確に把握できるよう記載すること。
- (3) 業務工程に関すること  
安全で安心な水道水を安定的に供給するための運転監視業務や設備点検業務、残留塩素などの水質管理業務について、年間を通じて各業務計画が把握できるよう記載すること。
- (4) 業務方法に関すること  
日常及び巡回点検の内容・点検頻度・点検要領、清掃の内容・清掃の要領等その他の必要な事項について具体的に記載すること。
- (5) 安全衛生管理に関すること  
事故、災害等を未然に防止し、安全に委託業務を遂行するための安全衛生管理に関わる基準、安全衛生に関する組織体制等について具体的に記載すること。
- (6) その他の提案  
業務に関連して有益な提案について具体的に記載すること。

## 別添 3

### 業務実績書作成要領

業務実績書については、仕様書等を理解した上で、以下に基づいて作成すること。

#### 1 共通事項

- (1) 記入例に基づき、業務実績書（様式第 8 号）を作成すること。
- (2) 審査基準については、芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準を参考にすること。

## 別添4

### 見積書作成要領

見積書については、仕様書等を理解した上で、以下に基づいて作成すること。

#### 1 共通事項

- (1) 見積書（様式第9号）には消費税を含まない金額を記載すること。
- (2) 審査基準については、芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル審査基準を参考にすること。

# 芳川原浄水場等維持管理業務委託

## 様式集 目次

提出書類		提出期限
様式	名称	
第1号	プロポーザル参加表明書	令和6年1月22日（月）17時
第2号	プロポーザル参加辞退届	令和6年1月26日（金）16時
第3号	質問票	令和6年1月15日（月）17時
	(質問票に対する回答期限)	令和6年1月19日（金）17時
第4号	プロポーザル届出書	令和6年1月26日（金）16時
第5号	業務従事配置予定者一覧表 (別紙1から3及び添付書類含む)	
第6号	業務提案書A3	
第7号	業務提案書A4	
第8号	業務実績書	
第9号	見積書	

(様式第1号)

## プロポーザル参加表明書

令和 年 月 日

十和田市長 宛

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

印

芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザルについて、参加表明します。  
また、下記の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

### 1 参加要件の確認事項

参加資格	該当に○
(1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しないこと。	
(2) プロポーザル参加表明書の提出締切日において、十和田市における当該業務に係る競争入札参加資格を有し、かつ指名停止措置を受けていないこと。	
(3) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。	
(4) 十和田市暴力団排除条例(平成23年12月14日条例第39条)に違反しない者。	
(5) 令和5年度十和田市物品等有資格者名簿の「営業種目コード405 施設維持管理① 浄水場施設」に市内業者として登録されている者であること。	
(6) 本プロポーザル実施要領 2参加要件(6)及び(7)を満たす者であること。	

注: 受付期間は令和5年12月27日(水)9時から令和6年1月22日(月)17時

(様式第2号)

## プロポーザル参加辞退届

令和 年 月 日

十和田市長 宛

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

印

芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザルの参加を辞退します。

【辞退理由】

(様式第3号)

## 質問票

令和 年 月 日

十和田市長 宛

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

芳川原浄水場等維持管理業務委託について、次の事項を質問します。

質問の内容			
(具体的に記入すること)			
例：実施要領P9 2 提案書の項目(6) その他の提案 について、業務に関連して有益な提案について具体的に記載することとあるが、この提案は必ずしなければならないのか。			
担当者名		FAX	

注：受付期間は令和5年12月27日(水)9時から令和6年1月15日(月)17時

(様式第4号)

## プロポーザル届出書

令和 年 月 日

十和田市長 宛

住所又は所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

印

芳川原浄水場等維持管理業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領に基づき、次のとおり業務提案書等の関係書類を提出します。

### 【提出書類】

提出項目	様式	添付書類	チェック
1. 業務従事配置予定者一覧表	第5号		
別紙1 有資格者配置一覧表	第5号別紙1		
別紙2 業務従事配置予定者の経歴及び資格	第5号別紙2	・免状又は資格登録証等の写し ・業務従事配置予定者のうち、総括責任者、副総括責任者、運転監視業務従事者、巡回点検業務従事者となる者について、申請者との間に直接的な雇用関係があることを確認できる書類（雇用契約書や健康保険被保険者証等）の写し	
別紙3 参加事業者の有資格者状況	第5号別紙3		
2. 業務提案書A3	第6号		
3. 業務提案書A4	第7号		
4. 業務実績書	第8号		
5. 見積書	第9号		

注：チェック欄は、空欄としてください。

(様式第5号)

## 業務従事配置予定者一覧表

事業者名 \_\_\_\_\_

番号	職 種	雇用形態	氏 名	生年月日	従事体制
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※必要に応じて行を追加してください。

※別紙1. 有資格者配置一覧表、別紙2. 業務従事配置予定者の経歴及び資格、別紙3. 参加事業者の有資格者状況を添付すること



## 業務従事配置予定者の経歴及び資格

事業者名 \_\_\_\_\_

氏名：	番号：
生年月日：	雇用契約日：
1 資格内容（要領中2（6）で定める資格を記入すること） （資格名称） (取得年月)	
2 公営水道の実務経験 （業務期間） (業務名) (主な業務施設) (発注者)	
3 仕様書等に定めるろ過処理施設の運転・維持管理業務における現場での技術上の実務経験 （業務期間） (業務名) (主な業務施設) (発注者)	
4 公営水道の実務経験年月数： 年 カ月 （うち、仕様書等で定めるろ過処理施設の運転・維持管理業務における現場での技術上の 実務経験年数： 年 カ月） ※ 要領中2（6）①に該当する（はい ・ いいえ）	

※公営水道の実務経験とは、公営水道（水道法の適用を受ける市町村等の自治体や企業団等）における浄水場等施設の運転及び点検維持管理業務に係る実務経験である

※業務期間は2023年12月まで記入すること

以下の書類を添付すること

- ・免状又は資格登録証等の写し
- ・業務従事配置予定者のうち、総括責任者、副総括責任者、運転監視業務従事者、巡回点検業務従事者となる者について、申請者との間に直接的な雇用関係があることを確認できる書類（雇用契約書や健康保険被保険者証等）の写し

## 参加事業者の有資格者状況

事業者名

---

番号	資格等	延べ人数 (人)	うち業務従事配置予定者 (人)
1	要領2(6)①に該当する者		
2	特定化学物質等作業主任者		
3	酸素欠乏危険作業主任者		
4	床上操作式クレーン 運転技能講習修了者		
5	玉掛け技能講習修了者		

※告示日時点の人数を記載すること

※延べ人数とは、受注者と直接雇用関係にあり、本業務に従事しない者のうち、上記番号1～5の資格等を有する者である。

※1人が複数の資格を所持する場合であっても、それぞれ人数として記載すること

例) 上記番号1～5までの資格等を全て有する者：上記番号1から5までそれぞれ1人として記入する

業務組織に関すること

安全衛生管理に関すること

業務工程に関すること

その他の提案

業務方法に関すること

(様式第7号)

## 業務提案書

### <記入すべき内容>

○業務組織に関すること

運転監視業務を遂行するうえで必要な組織及び体制について、業務組織、業務分担・緊急時体制・その他の組織・体制が明確に把握できるよう記載すること。

○業務工程に関すること

安全で安心な水道水を安定的に供給するための運転監視業務や設備点検業務、残留塩素などの水質管理業務について、年間を通じて各業務計画が把握できるよう記載すること。

○業務方法に関すること

日常及び巡回点検の内容・点検頻度・点検要領、清掃の内容・清掃の要領等その他の必要な事項について具体的に記載すること。

○安全衛生管理に関すること

事故、災害等を未然に防止し、安全に委託業務を遂行するための安全衛生管理に関わる基準安全衛生に関する組織体制等について具体的に記載すること。

○その他の提案

業務に関連して有益な提案について具体的に記載すること。

注：当該様式は社名及び会社が特定できるような表記（ロゴマーク等）は記載しないこと

(様式第8号)

## 業務実績書

事業者名

---

【公営水道の受注実績】

業務期間	業務名	主な業務施設	発注者

※必要に応じて行を追加してください。

※直近5年間の受注実績（2018年4月から2023年3月まで）を記入してください。

※公営水道の受注実績とは、公営水道（水道法の適用を受ける市町村等の自治体や企業団等）における浄水場等施設の運転及び点検維持管理業務に係る受注実績である

# 見積書

事業者名

件名 芳川原浄水場等維持管理業務委託

見積金額 (税抜き)

注意事項

消費税及び地方消費税は含まない金額とすること。

(見積金額 内訳)

項目	単位	数量	金額 (円)				
			令和6年度	令和7年度	令和8年度		
業務原価	直接業務費	運転監視業務費	式	1			
		巡回・点検業務費	式	1			
		その他技術業務費	式	1			
		直接業務費 計	式	1			
	直接経費	式	1				
	技術経費	式	1				
	間接業務費	式	1				
	業務原価 計	式	1				
	諸経費	式	1				
	薬品購入費	式	1				
業務価格 計	式	1					
その他		関連業務委託費	式	1			
業務委託費 計			式	1			
合計			式	1			

(様式第5号)

記入例

## 業務従事配置予定者一覧表

事業者名

株式会社○×管理

番号	職種	雇用形態	氏名	生年月日	従事体制
1	総括責任者	正社員	○○ ××	1986/1/1	専任
2	副総括責任者	正社員	○○ △△	1987/2/1	専任
3	技術員	正社員	○○ □□	1988/3/1	専任
4	技術員	正社員	○○ ○○	1989/4/1	専任
5	技術員	正社員	△△ ××	1990/5/1	専任
6	技術員	正社員	△△ △△	1991/6/1	専任
7	技術員	正社員	△△ □□	1992/7/1	専任
8	技術員	正社員	△△ ○○	1993/8/1	専任
9	技術員	契約社員	□□ ××	1980/9/1	専任
10	技術員	派遣社員	□□ △△	1981/1/1	非専任

※必要に応じて行を追加してください。

※別紙1. 有資格者配置一覧表、別紙2. 業務従事配置予定者の経歴及び資格、別紙3. 参加事業者の有資格者状況を添付すること



### 業務従事配置予定者の経歴及び資格

事業者名 株式会社〇×管理

氏名：〇〇××	番号：1
生年月日：1986年1月1日	雇用契約日：2015年4月1日
1 資格内容（要領中2（6）で定める資格を記入すること） (資格名称) (取得年月) 水道浄水施設管理技士3級 2020年6月10日 特定化学物質等作業主任者 2021年7月20日 酸素欠乏危険作業主任者 2022年8月30日	
2 公営水道の実務経験 (業務期間) (業務名) (主な業務施設) (発注者) 2015年4月～ 〇×浄水場維持管理業務委託 〇×浄水場 □□市 2023年12月	
3 仕様書等に定めるろ過処理施設の運転・維持管理業務における現場での技術上の実務経験 (業務期間) (業務名) (主な業務施設) (発注者) 2015年4月～ 〇×浄水場維持管理業務委託 〇×浄水場 □□市 2023年12月	
4 公営水道の実務経験年月数： 8年9カ月 (うち、仕様書等で定めるろ過処理施設の運転・維持管理業務における現場での技術上の実務経験年月数： 8年9カ月) ※ 要領中2（6）①に該当する (はい) ・いいえ	

※公営水道の実務経験とは、公営水道（水道法の適用を受ける市町村等の自治体や企業団等）における浄水場等施設の運転及び点検維持管理業務に係る実務経験である

※業務期間は2023年12月まで記入すること

以下の書類を添付すること

- ・免状又は資格登録証等の写し
- ・業務従事配置予定者のうち、総括責任者、副総括責任者、運転監視業務従事者、巡回点検業務従事者となる者について、申請者との間に直接的な雇用関係があることを確認できる書類（雇用契約書や健康保険被保険者証等）の写し

## 参加事業者の有資格者状況

事業者名

番号	資格等	延べ人数 (人)	うち業務従事配置予定者 (人)
1	要領2(6)①に該当する者	3	1
2	特定化学物質等作業主任者	10	8
3	酸素欠乏危険作業主任者	12	8
4	床上操作式クレーン 運転技能講習修了者	2	2
5	玉掛け技能講習修了者	2	2

※告示日時点の人数を記載すること

※延べ人数とは、受注者と直接雇用関係にあり、本業務に従事しない者のうち、上記番号1～5の資格等を有する者である。

※1人が複数の資格を所持する場合であっても、それぞれ人数として記載すること

例) 上記番号1～5までの資格等を全て有する者：上記番号1から5までそれぞれ1人として記入する

(様式第8号)

記入例

## 業務実績書

事業者名

【公営水道の受注実績】

業務期間	業務名	主な業務施設	発注者
2018年4月～ 2023年3月	○×浄水場維持 管理業務委託	○×浄水場	□□市
2020年4月～ 2022年3月	△□浄水場維持 管理業務委託	△□浄水場	△□町

※必要に応じて行を追加してください。

※直近5年間の受注実績（2018年4月から2023年3月まで）を記入してください。

※公営水道の受注実績とは、公営水道（水道法の適用を受ける市町村等の自治体や企業団等）における浄水場等施設の運転及び点検維持管理業務に係る受注実績である